

座間味村 VICS 概念図



その
4

経済産業部

座間味村アイランダーズ・ ネットワーク運用開始について



通商産業省（現経済産業省）の平成十年度第三次補正予算の地域生活空間創造情報システム整備事業において、開発・実証実験が進められていた「座間味村バーチャルアイランドズコミュニティシステム（通称 座間味村VICS）」事業が、「座間味村アイランダーズ・ネットワーク」として、四月一日に運用を開始しました。「座間味村VICS」は、離島の視点から、効果的に情報通信技術を活用することで、産業の振興や行政サービスの向上、観光客へのサービス拡大とオフシーズン時の観光需要拡大を図ることを目的とした諸々の機能を網羅しています。

座間味村VICSは、Web予約申込み機能、コミュニティ推進機能、自動乗船券発券システム、防災緊急連絡（位置特定）システム、CTI（音声自動認識）予約申込み機能、遠隔証明書発行機能、予約管理機能といった機能を有しています。

このシステムにより、島を訪れ

る観光客がこれまで、船舶や民宿ダイビングの予約を別々に行い、しかも、ゴールデンウィークや夏場などの繁忙期においては、かなりの負担となっていたものが、インターネットなどを使うことで、簡便に行えるようになりました。また、阿嘉島、慶留間島の居住者が、村役場の証明書を手に入れるため、座間味島まで出向いていた煩わしさも解消されることになりました。

当該システムの運営は、関係者間の連携した円滑な運用のため、第三セクターとして設立された「株21・さまみ」が行うことになっています。

このように、座間味村VICSは、離島におけるニーズを的確に捉え、情報通信技術を効果的に活用することで、地域活性化に大きく寄与することが期待される内容となっており、この成果は、他の離島部においてもその応用が広がるものと注目を集めているところです。